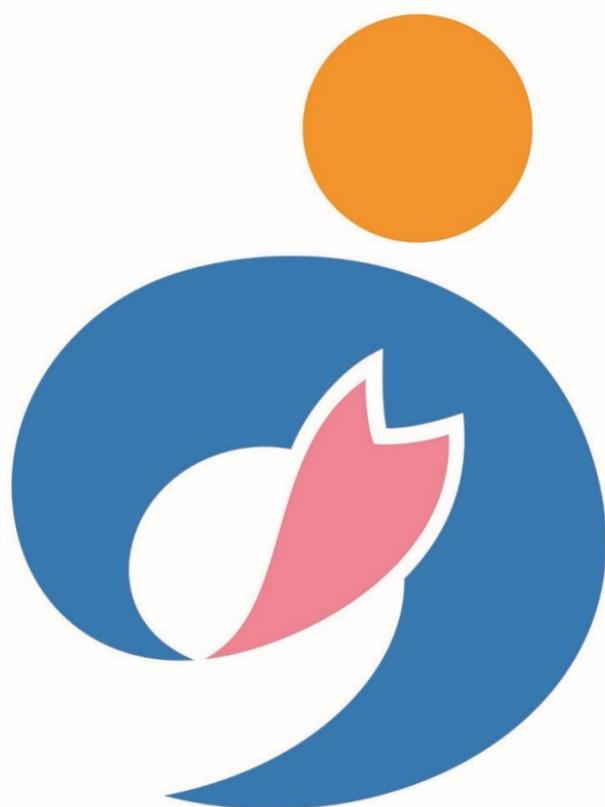


# 令和7年9月補正 予算事業説明書



## 町民生活課



款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	2	予防費	会計名	一般会計
事業名	3	猫不妊・去勢手術費補助金							所属名	町民生活課
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	地域に住まう人、飼主のいない猫						総合計画における位置づけ		
	意図 (対象をどうするか)	猫の不妊・去勢手術の周知を行うことで、飼主のいない猫の繁殖が抑えられ、飼主のいない猫によるふん害などのない生活が保たれている。						⑫生活安全体制の強化		
	成果の視点 (どのような効果があるか)	飼主のいない猫の繁殖を抑えることで、地域の生活環境の保全を行うことができる。						「4つの挑戦」から見た位置づけ ①くらしに挑戦(安全すこやかに暮らすまち)		
								根拠法令・要綱等		
								動物の愛護及び管理に関する法律 南部町猫不妊・去勢手術費補助金交付要綱 南部町地域猫活動モデル(繁殖制限措置)事業補助金交付要綱		
予算状況		補正前の額	補正額	計						
		1,023 千円	44 千円	1,067 千円						

【提案理由】

町民の方からの野良猫による被害や苦情相談が増えており、対策の検討、ルール作りが必要となっている。そのため、地域猫連絡会を設立し、その中で対応策等を住民等と一緒に検討していく。

【事業内容】

地域猫の連絡会を開催し、野良猫及び地域猫の現状、課題等を住民等と一緒に話し合い、人と動物が調和し、共生する社会づくりを目指す。

【状況】

連絡会設立にあたり、委員の報償費・旅費が不足している。

地域猫連絡会を3回(10月、12月、2月)行う。

報償費

委員の報償費(ボランティア団体、動物病院、住民代表(3名))

日額(2,700円)×5名×3回=40,500円

旅費

費用弁償(1km当たり37円)

25.0km×37円×3回=2,775円

【対応策】

増額補正にて対応する。

報償費

必要額 40,500円 - 既予算額 0円 = 補正額 40,500円

旅費

必要額 2,775円 - 既予算額 0円 = 補正額 2,775円

(歳入内訳 単位:千円)

(歳出内訳 単位:千円)

款-項-目-節	科目名称	補正前の額	補正額	節	補正前の額	補正額
15-2-3-1	猫不妊・去勢手術費用補助金	487	0	7 報償費	0	41
				8 旅費	0	3
				18 負担金補助及び交付金	1,023	0
	一般財源	536	44			
	計	1,023	44	計	1,023	44

有効性

成果の視点からみたこれまでの成果内容、または成果が見込まれる点(前年度までの実績、補正前までの状況をもとに記載)

【※新規要求又は補正予算を行うことによる成果見込を記入すること】

地域猫連絡会を設立することによって、猫の正しい飼い方、接し方をはじめ、動物愛護の理解を深めることができ、人と猫が快適に共生できる町づくりを実現することができる。

款	4	衛生費	項	2	環境費	目	2	環境対策費	会計名	一般会計
事業名	1-9	二酸化炭素排出実質ゼロ推進事業						所属名	町民生活課	
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	町民、町内事業所					総合計画における位置づけ ⑩快適な生活環境の整備			
	意図 (対象をどうするか)	町民、町内事業所全体へ二酸化炭素排出削減の取り組みが浸透し、再エネ、省エネ設備等の導入が進んでいる。					「4つの挑戦」から見た位置づけ ③環境に挑戦(環境と共生のまち)			
	成果の視点 (どのような効果があるか)	地球温暖化対策は喫緊の課題であり、町内全体で取り組むことで温暖化防止につながる。					根拠法令・要綱等 地球温暖化対策の推進に関する法律、南部町家庭用発電設備等導入推進補助金交付要綱、南部町事業所用発電設備等導入補助金交付要綱、南部町宅配ボックス購入設置助成金交付要綱			
予算状況		補正前の額	補正額	計						
		69,504 千円	200 千円	69,704 千円						

【提案理由】

荷物の再配達により運輸部門における二酸化炭素排出量が増加している状況。  
当該運輸部門の二酸化炭素排出量削減に向けて再配達を削減するため、宅配ボックス購入助成金を増額する。

【事業内容】

宅配ボックス購入費助成

補助率 1/2、上限10千円/件

【状況】

・予算現額 200,000円(20件分)  
(令和7年7月末現在交付実績:129,000円(15件))

・実績見込額 400,000円(40件)

実績見込額 400,000円 - 既予算額 200,000円 = 不足額 200,000円

【対応策】

上記不足額を補正対応する。

(歳入内訳 単位:千円)

(歳出内訳 単位:千円)

款-項-目-節	科目名称	補正前の額	補正額	節	補正前の額	補正額
14-2-3-3	地域脱炭素移行・再エネ推進交付金	47,012	0	10 需用費	50	0
15-2-3-3-1	鳥取県家庭用発電設備等導入推進補助金	9,339	0	11 役務費	20	0
15-2-3-3-2	安全なまちづくりLED防犯灯設置等促進事業補助金	300	0	12 委託料	600	0
15-2-3-3-4	トットリポーン！置き配ボックス設置事業補助金	100	100	14 工事請負費	1,644	0
18-1-1-1	太陽光発電事業特別会計繰入金	12,653	0	18 負担金補助及び交付金	67,190	200
	一般財源	100	100			
	計	69,504	200	計	69,504	200

有効性

成果の視点からみたこれまでの成果内容、または成果が見込まれる点(前年度までの実績、補正前までの状況をもとに記載)

【※新規要求又は補正予算を行うことによる成果見込を記入すること】  
補正対応により事業件数を拡大することにより二酸化炭素排出量削減に資する。

款	4	衛生費	項	4	病院費	目	1	病院費	会計名	一般会計
事業名	1	病院事業費						所属名	町民生活課	
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	病院事業、地域住民への医療の提供						総合計画における位置づけ ⑧健康づくりの推進		
	意図 (対象をどうするか)	迅速で適切な医療を提供している。また、病院経営を安定させている。						「4つの挑戦」から見た位置づけ ③環境に挑戦(環境と共生のまち)		
	成果の視点 (どのような効果があるか)	病院経営の安定が、事業運営の安定につながり、地域住民が必要な際に速やかに適切な医療をうけることができる。						根拠法令・要綱等 南部町国民健康保険西伯病院運営補助金交付要綱、地方公営企業法、地方公営企業繰出金について(通知)		
予算状況		補正前の額	補正額	計						
		441,051 千円	160,000 千円	601,051 千円						

【提案理由】

南部町国民健康保険西伯病院運営補助金について、地方公営企業繰出金の基準に準じて算出し、補正を行う。

【事業内容】

病院経営の安定を図り、地域住民に必要な医療体制を確保することできるよう、繰出基準により経費を繰り出す。

【状況】

単位:千円

必要額	必要額	補正前	差額
病院の建設改良に要する経費	146,639	73,320	73,319
へき地医療の確保に要する経費	53,888	44,373	9,515
不採算地区に所在する中核的な病院の機能の維持に要する経費	123,620	102,267	21,353
精神医療に要する経費	199,610	150,777	48,833
救急医療の確保に要する経費	51,044	50,554	490
経営基盤強化対策に要する経費	6,490	0	6,490
医療施設等利子補助金	19,760	19,760	0
計	601,051	441,051	160,000

【対応策】

増額補正する。

必要額 601,051 千円 - 既予算額 441,051 千円 = 160,000 千円

(歳入内訳 単位:千円)

(歳出内訳 単位:千円)

款-項-目-節	科目名称	補正前の額	補正額	節	補正前の額	補正額
15-2-3-1	医療施設等利子補助金	19,760	0	18 負担金補助及び交付金	441,051	160,000
	一般財源	421,291	160,000			
	計	441,051	160,000	計	441,051	160,000

有効性

成果の視点からみたこれまでの成果内容、または成果が見込まれる点(前年度までの実績、補正前までの状況をもとに記載)

【※新規要求又は補正予算を行うことによる成果見込を記入すること】  
病院経営の安定を図り、地域住民がいつでも身近に安心して医療を受けることができる。